

## 海外安全対策情報 令和2年度第3四半期(10月～12月)

### 1 治安・社会情勢及び一般犯罪の傾向

グアムにおける新型コロナウイルス感染症は、11月末ころから感染者数が減少傾向にあるとはいえ、以前として政治・経済、市民生活に多大な影響を与えています。特に、グアムへの観光客数は激減し、グアム経済を支える観光業に大きな影を落としています。事態の更なる長期化は、雇用及び収入の不安定につながり、場合によってはこれに伴う治安悪化が懸念されます。

### 2 一般犯罪の傾向

(1) 過去の統計から、グアムで認知される犯罪のうち、約半数は窃盗罪に関する犯罪です。空き巣、自動車盗、車上荒らし、ひったくり、置き引き等の犯罪に特にご注意ください。

(2) 現在、観光客はほとんどいませんが、過去において、リゾートホテルが並ぶ観光の中心地タモン地区で観光客を狙った犯罪が多く発生しており、特に通称「ホテルロード」または1号線(マリンコアドライブ)付近では、ひったくり事件や窃盗事件が発生しています。

(3) また、グアムでは、一般人における銃器の所有及び携行は許可制のもと合法化されていますが、非合法に銃器を所有している者もあり、拳銃等が強盗や殺人などの犯罪に使用されることもあります。

過去には、恋人岬近くで二人組の男が拳銃を突きつけて親子を襲う強盗事件が発生する等、人気のある観光名所でも注意が必要です。

(4) 地元住民が、外国人観光客と街やビーチで知り合いになって一緒に行動し、別れる際に観光客の所持品を窃取または金を要求する、あるいは、ホテルの部屋に招き入れられたところを豹変して襲う等の事件も発生しています。ほかにも、オプションツアー客をアテンドする運転手と偽り、目的外の場所に連れて行き、金を要求する事件等も過去に発生しています。

### 3 邦人被害事案

今期中、当該情報には接していません。

### 4 凶悪犯罪等の発生状況

#### (1) 暴行事件

11月5日、バリガダ村のアパートで、21歳の男が暴行容疑で逮捕されました。犯人の男は、被害者の隣人で被害者と口論となり、小刀を振り上げ暴行しようとしたことから警察に逮捕されています。

## (2) 不法侵入事件

1 1月28日夜、トト村において侵入事件が発生しました。犯人の男は、顔見知りの女性宅へ施錠されていない風呂場の窓から侵入し、自宅にいた女性の首を絞める等暴行しました。被害者の家族から通報を受けた警察が男を侵入容疑で逮捕しています。

## (3) 殺人事件

1 2月8日夜、シナハーニャ村の住宅で殺人事件が発生しました。19歳の男が、77歳の女性宅に押し入り、ハンマーで女性の頭に暴行を加える等しました。女性は病院に運ばれましたが、その後死亡が確認されました。警察は男の容疑を殺人容疑に切り替え捜査しています。

## (4) 殺人事件

1 2月8日夜、タムニング村のアパートで殺人事件が発生しました。アパートの駐車場で54歳の男性が数か所を刺されているのが発見され、病院へ搬送されましたが、数時間後に死亡が確認されました。警察は、25歳の男を指名手配し、28日、殺人容疑で逮捕しました。

## (5) 強盗事件

1 2月12日夜、タムニング村のタムニングプラザホテル駐車場で強盗事件が発生しました。犯人の男は、駐車場を歩いていたホテル客にナイフを突きつけ現金を奪い逃走しました。警察は犯人を特定し、逮捕しています。

## 5 テロ・爆弾事件発生状況

当該情報には接していません。

## 6 誘拐事件発生状況

当該情報には接していません。

## 7 対日感情

当地は観光業が主たる産業で、外国人を排斥しようとする風潮は見られません。2019年における日本からの来訪者数は約68万人で、来島者数全体の約4割を占めており、一般的に対日感情は良好です。

## 8 日本企業の安全に関わる諸問題

当該情報には接していません。